

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[モデムクラッシュを識別して下さい](#)

[クラッシュダンプを集めるためにルータを設定して下さい](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

概要

この資料は Cisco 長期関連 (LTE) ルータのモデムクラッシュ情報を収集するためにプロシージャを記述したものです。クラッシュ情報は Cisco Technical Assistance Center (TAC) が細胞モデムクラッシュの問題のための根本的な原因を分析することができるように必要です。

前提条件

要件

Cisco は LTE テクノロジー

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は Cisco 4G によって修復されるルータおよびモジュール

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

設定

モデムクラッシュを識別して下さい

ルータコンソールまたはログのこれらのエラーメッセージはモデムファームウェアクラッシュを示します:

モデムがクラッシュされた状態にあるとき、モデムハードウェア統計情報は空です:

クラッシュダンプを集めるためにルータを設定して下さい

ルータはクラッシュ ダンプを集めるために特別な診断 モードで設定される必要があります。ルータが診断 モードで設定されれば、モデムが再度クラッシュするまで待機。モデムがクラッシュすれば、クラッシュされた状態を維持し、ルータからのクラッシュ ダンプは集められます。モデムはクラッシュされた状態にあるとき、クラッシュ ダンプ 収集にだけ役立ちますが、データサービスを提供しません。

ステップ 1.このコマンドを設定して下さい。このコマンドはいくつかの IOS test コマンドを実行するために設定される必要があります。

ステップ 2.ライン番号が細胞モデムに対応することを確認して下さい。見られるように、3 ライン番号は細胞モデムに対応します。

ステップ 3.ルータのループバックインターフェイスを設定し、IP アドレスを割り当てて下さい。

ステップ 4.モデムへの逆 telnet は特別な診断 モードのモデムをクラッシュ情報を収集するために設定し。

CTRL+SHIFT+6 を押し、次にルータプロンプトに戻るために入力して下さい。

ステップ 5.自動モデムリンク リカバリを消し、イネーブル モードでこのコマンドを使用して下さい。Cisco 統合サービス ルータ世代別 2 (ISR G2) プラットフォームのようなモジュラプラットフォームの固定プラットフォームおよびセルhwic のためにキーワード セル ホストを使用して下さい。

ステップ 6 ルータで設定されるリンク リカバリ スクリプトがないことを確認して下さい。イベント Managar 組み込み (EEM) スクリプトがあればルータ損失がインターネット接続、それを取除く時サイクルにモデム動力を与える。

これらのステップが完了すれば、モデムはクラッシュ ダンプを集める特別な診断 モードにあります。モデムが再度クラッシュするまで待って下さい。

ステップ 7 モデムがクラッシュしたら、CLI を実行し、**クラッシュ ダンプ** ファイルを生成して下さい。

このコマンドは完了するために 1 時間がかかるかもしれません。モデムはクラッシュされた状態にあるので、4G ネットワークに接続できないし、それ故にできません。t はあらゆるデータトラフィックのために使用されます。フラッシュ メモリのクラッシュ ダンプを集める場合、十分な空き容量がルータフラッシュで利用できることを確認して下さい。4G モデム クラッシュ ログに関しては、フラッシュ メモリで 80 MB 空き容量をおよそ必要とします。モデム クラッシュ ダンプ 収集が完了すれば、フラッシュ メモリのクラッシュ ダンプ ファイルのロットを見ます。これらのクラッシュ ダンプ ファイルはすべて必要モデム クラッシュの根本的な原因を特定するためにです。

ステップ 8 モデム クラッシュ ダンプ 生成が正常に完了したら、このコマンドによってクラッシュされた状態から回復 するためにごみ箱にモデム動力を与えて下さい。

ステップ 9.モデムを通常モードに戻って逆 telnet の助けによってモデムに切り替え、これらのコマンドを実行して下さい。

確認

ここでは、設定が正常に動作していることを確認します。

これらのコマンドがクラッシュ ダンプ 収集を確認するのに使用することができます。

細胞を示して下さい

show flash

細胞 0 ログ モデム クラッシュダンプを示して下さい

トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。

関連情報

[4G LTE ソフトウェアコンフィギュレーション](#)